

# 自動車整備士の働き方改革（生産性向上）

株式会社日本能率協会コンサルティング

－ シニア・コンサルタント 山本 真也



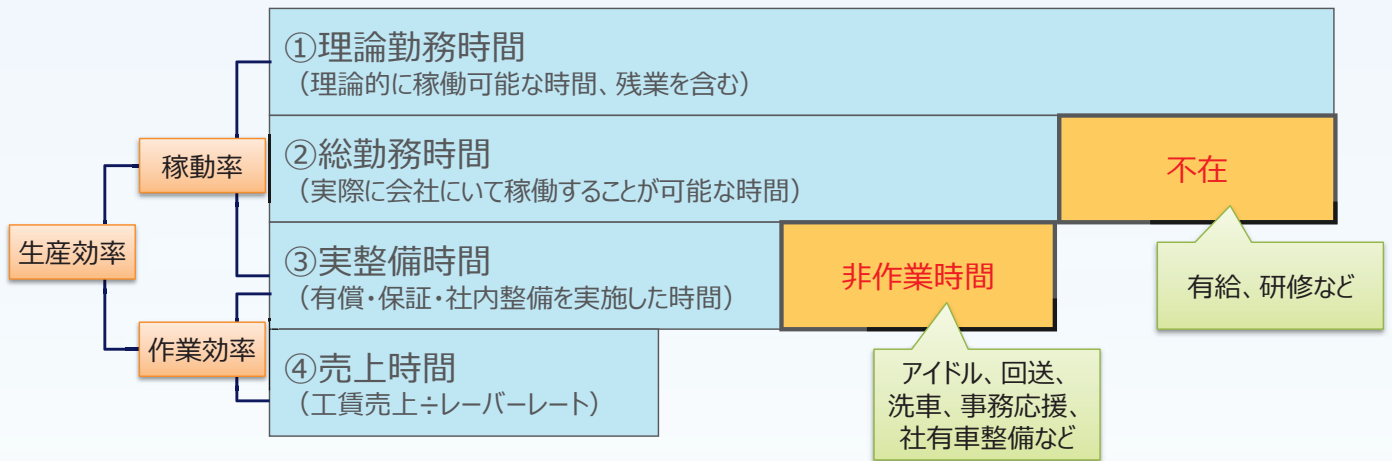
## セミナー概要

### セミナー目的

▶ 待ったなしの対応が求められる自動車整備士の働き方改革の課題に対して、生産性をキーワードに解決及び経営基盤の強化に向けたヒントを見出すこと。

No.	アジェンダ	お伝えしたいこと
1	生産性向上の必要性	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 需要側面(自動車保有台数)と供給側面(整備場、整備士人数)がアンマッチである</li><li>✓ 生産性向上への早急な取り組みが勝ち残りのポイントである</li></ul>
2	整備工場管理者のマネジメントの在り方	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 仕事に対する意識の変革が重要である ・・・「仕事＝整備＋改善」の考え方を当たり前</li><li>✓ 生産性とは何か？を正しく理解する</li><li>✓ 整備士生産性の構造を正しく理解する</li><li>✓ 管理者にとって、現場にとって重要な管理項目が何かを把握する</li><li>✓ 見えないところはデジタルで補完する</li><li>✓ 活動推進における管理者の心構えを改めて学ぶ</li></ul>
3	取り組み事例	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 事例から自社の改善取り組みのきっかけを得る<ul style="list-style-type: none"><li>① 不稼働時間の改善の着眼と取り組み事例</li><li>② 整備効率向上の改善の着眼と取り組み事例</li></ul></li></ul>
4	質疑応答	－

# 生産性の構造



生産性指標			計算式	一般的な目標値
勤務率	Attendance	A	②÷①	98%
稼働率	Utilization	B	③÷②	85%
作業効率	Efficiency	C	④÷③	90%
生産効率		D	$D=A \times B \times C$	75%

×E

## 整備士現場監督者の役割

- ・付加価値を直接的に作り出しているのは、第一線で働く整備士である。  
管理者と現場との橋渡しを行うのが、現場監督者の役割である。
- ・現場監督者は常に現場の第一線に立ち、仕事が正しく行われるよう部下を指導・育成し、安全をベースに、現場のQCDやCSの達成と向上を率先することが必要である。

### 現場監督者に求められる役割

- ① 会社や上司の指示を理解し、現場へ適切に伝達する。
- ② 標準・手順・基準類を理解し、現場へ周知徹底させる。
- ③ 指示が間違いなく実行されているかをタイムリーにチェックする。

メモ

## 生産性向上の着眼点

- ・現場監督者は、現場の作業を見る際に常に生産性向上の着眼点をもって、現場のムダを見抜くことが大切である。

### 生産性向上の着眼点

いつも忙しく動き回っている人とそうでない人がいる。

同じ作業なのに、人によってやり方が違う。

機械が作動しているときに手待ちの時間が長い。

良い治工具がないので手間がかかる。

同じ作業でも、人によって作業時間や作業台数が違う。

機械が古い、故障したりすることが良くある。

使用するSSTや共通ツールを探しに行く時間が長い。

必要な部品さがしに時間がかかる。

メモ

# 1人前の仕事の定義

1人前の定義

**仕事 = 作業 + 改善** である

会社には標準を守りながら作業をすることに加え、さらに良いやり方がないか？  
もしくは改善の方法はないか？等、日常を変えていく知恵を出すことが本当の仕事である。

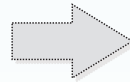
- ・日常業務の遂行
- ・日常業務の維持



**作業**

**AND**

**仕事とは**



- ・新しい進め方/やり方を考えて、工夫すること
- ・改善(問題解決)を進め、レベルを向上させること

メモ

# 進捗管理の本来の意義

- ・問題が見える化し、日々管理+改善の文化を根付かせることが目的  
↳管理者が役割を果たすこと、マネジメントの強化に繋がる
- ・目標時間を決めさせる、実績を記入させるというツールだけを先行してしまうと  
「手間・ムダ・追われる」という現場からの不満が先行するため、危険

## 問題の見える化

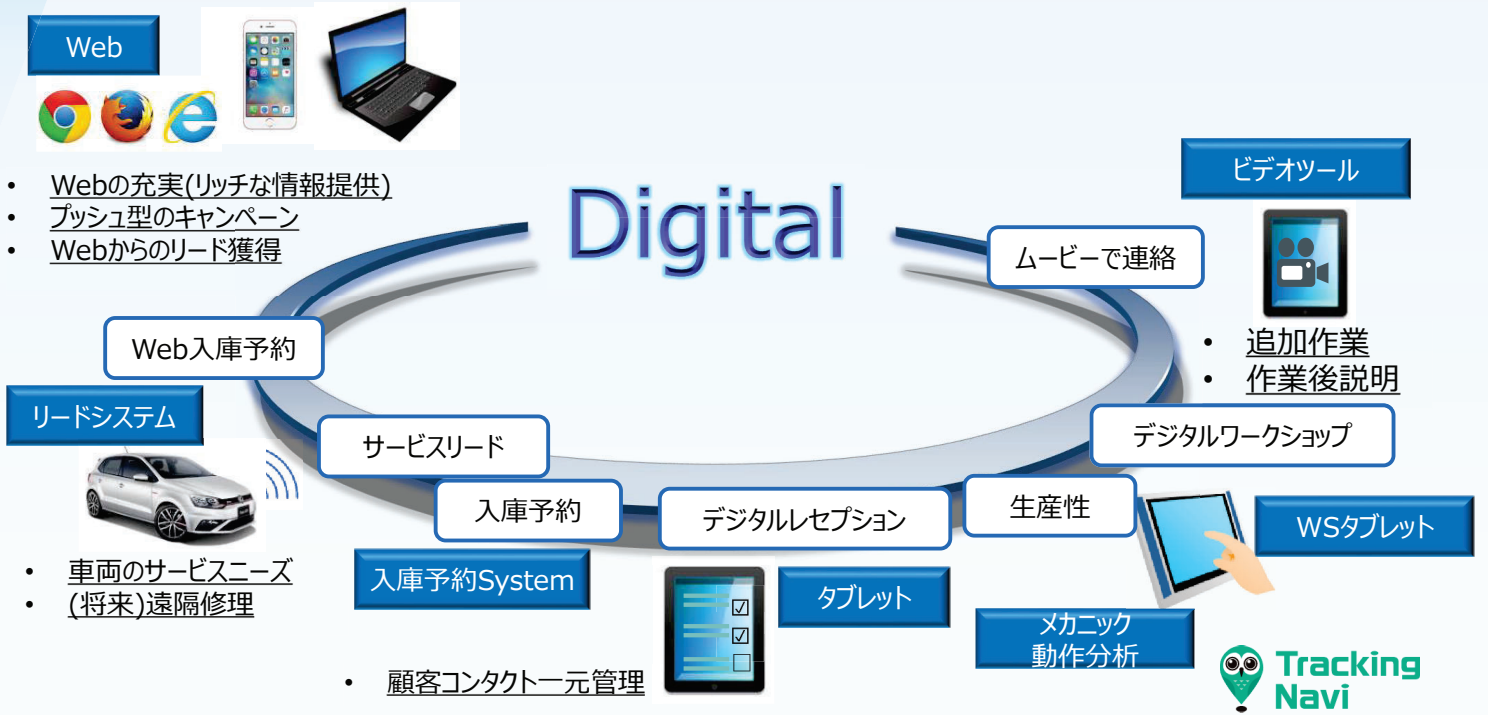
### 進捗管理の本当の意味

- ① 計画と進捗が見えない：論外
- ② 計画の見える化：最低限（工程管理板に書くだけ）
- ③ 進捗遅れの挽回・ディスパッチ：普通（残業指示、ヘルプの指示）
- ④ 遅れの要因をフォアマンとメカで話し合い、根本改善：一流

時点計画	現在進捗	差異
累計計画	累計進捗	累計差異

メモ

# 進化するデジタルツール



デジタルによる切れ目のないプロセスと新しいサービスの提供へ

メモ

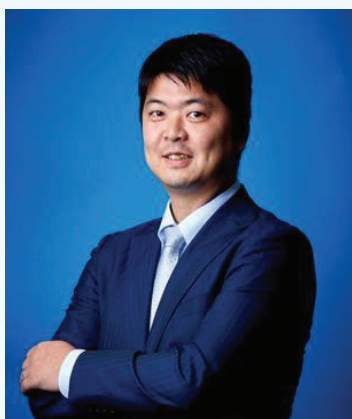




## 講師プロフィール

@2022 JMA Consultants Inc. 16

## 講師プロフィール



JMAC (株)日本能率協会コンサルティング

**山本 真也** (やまもと しんや)

Shinya Yamamoto

生産コンサルティング事業本部

Q&Eユニット

シニア・コンサルタント

【略歴】

2007年 日本能率協会コンサルティング入社  
2014年 同チーフ・コンサルタント  
2023年 同シニア・コンサルタント

自動車ディーラーに関するコンサルティングとしてはセールス、アフターセールス部門のCS向上、生産性向上といった改善プログラムの導入・定着化支援の経験が豊富。  
研修としては店長、サービスマネージャー、セールススタッフ、アフターセールススタッフの全階層に実施経験がある。  
その他自動車メーカー(部品メーカー)における革新活動も経験豊富。

### おもなコンサルティングテーマ

- ・自動車ディーラー改革
- ・工場安全診断、安全マインド醸成ワークショップ  
(商社及びグループ製造会社、食品工場など)
- ・品質保証体制構築・品質問題解決
- ・生産システム構築・工場リニューアル
- ・収益改善・コストダウン・労働生産性向上・設備生産性向上
- ・人材育成体系構築(製造、品質、生産技術、マネジメント)

### その他 公益活動

(一社)日本能率協会 第一線監督者の集い コーディネーター

### 執筆

- ・第66回全日本能率連盟論文大会 全能連賞受賞  
論文テーマ:「装置系製造業における設備&労働生産性改革」
- ・「5S」通信教育テキスト(JMAM出版)
- ・生産技術者マネジメントガイド(JMA認定資格共著)
- ・「医薬業界のモノづくりにおける環境変化と課題」  
JMAモノづくりNEXTWEBメルマガ執筆
- ・ICT・IoT・AI等活用事例集共著(公益法人)
- ・「製造業におけるROIC経営」(NECネクサソリューションズコラム)
- ・気づきこそ成長の糧 続・製造現場のここが変だよ!  
(日刊工業新聞社 工場管理2022年10月号)共著 など

@2024 JMA Consultants Inc. 17

